

危険予測トレーニング(KYT) —危険感受性を育てる

第36回 路側帯を走行している時 (自転車編)

交通事故を防止するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は自転車利用者に、路側帯を走行している時の危険について考えてもらうためのKYTです。



あなたは自転車で路側帯を走っています。左側のお店から子どもが出てきました。

このような時、どんなことに気をつければ良いか考えてみましょう。

©本田技研工業(株)

活用方法

- ① 少人数のグループをつくりまします。
- ② 「交通場面のイラスト」を見せながら、意見を出し合います。
- ③ その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつけて運転すれば良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト(カラー・A4版)」は下記SJホームページでご覧いただけます。またPDFファイルもダウンロード(無料)できます。

ホンダ SJ

検索

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
- 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
- その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。

本田技研工業(株) 安全運転普及本部  
TEL: 03 (5412) 1736  
E-mail: sj-mail@spirit.honda.co.jp

指導者ファイル 17

このコーナーでは、地域で活躍する交通安全教育に携わる指導者の方々を紹介していきます。



宮城県大崎市交通指導員の皆さん  
写真左から、伊勢聡美さん、熊谷元気さん、佐々木ひろさん  
子どもと高齢者、それぞれに対応するオリジナルの教材を毎年制作

大崎市は平成18年に1市6町が合併して誕生した宮城県北西部の都市である。同市の防災安全課に所属し、主に幼児、小学生、高齢者への交通安全教育を担っているのが3名の交通指導員の皆さんだ。平成24年度は交通安全教室等を年間188回開催している。交通安全教室では同市オリジナルの教材や、それを使った寸劇を通じて指導。教材や寸劇のシナリオは毎年、子どもと高齢者ごとに新しいものを3名が共同でつくり上げている。

幼稚園や保育所では年2回指導を行っている。「1回目は昔話や童話をモチーフに交通安全の要素を織り交ぜ、紙芝居などを通じてわかりやすく伝えていきます。2回目は子どもたちが身体を動かしながら参加できる構成にしています」と伊勢聡美さんは話す。

大崎市では指導力の向上と教材研究のため、自作した教材を毎年開催される「自作視聴覚教材コンクール」に応募している。「自分たちの教材に対する第三者からの講評をいただくことが目的で、それを次年度の教材づくりに活かしています」と伊勢さんはいう。平成24年度は小学校部門(幼稚園および保育所を含む)で最優秀賞にあたる文部科学大臣賞を受

★幼児向けの交通安全教室



5月から8月にかけて実施する1回目は紙芝居や人形劇を活用。写真は平成24年度自作視聴覚教材コンクールで文部科学大臣賞を受賞した交通安全紙芝居「おむすびころりん」



10月から3月にかけて実施する2回目は寸劇などを通じて、子どもたちに安全行動の基本を身につけてもらう



歩行者は右側通行であること、左右の安全確認をせずに道路へ飛び出すと危険であることなどを伝える

★高齢者向けの交通安全教室

手づくりの人形を使って行う交通安全大相撲。相撲の決まり手と関連づけながら、事故に遭わないための安全行動を伝える。土俵の仕切り線(中央の白線)は反射材を使っていることから、反射材の効果を説明して着用を啓発



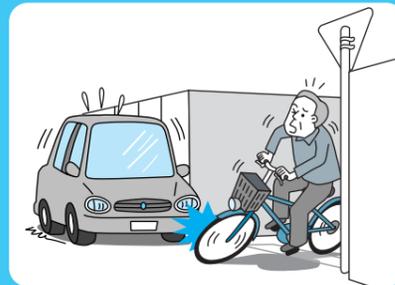
賞した。

「私たちの使命は交通事故を1件でも減らすこと。それを常に意識して、教材づくりや日々の指導に取り組んでいます」と3名は共同の想いを語る。

指導者の皆さんの活動を動画で紹介  
<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/area/movie/>

SJクイズ ?

- Q1 平成24年中の自転車が第1当事者または第2当事者となった交通事故件数(自転車関連事故)を事故類型別にみると、最も多いのは車両相互の「出会い頭衝突」ですが、その割合は次のうちどれでしょう?
- ①約33% ②約43%  
③約53% ④約63%



- Q2 自転車乗用中に死亡した高齢者(65歳以上・平成20~24年・2064人)を年齢層別・事故類型別にみると、「出会い頭衝突」の占める割合が最も多い年齢層は次のうちどれでしょう?
- ①65~74歳 ②75~54歳  
③85歳以上

- Q3 自転車乗用中に死亡した高齢者(65歳以上・平成20~24年・2064人)の運転免許保有率は次のうちどれでしょう?
- ①約7% ②約17%  
③約27% ④約37%

※「解答」は8面下。「解説」は下記SJホームページでご覧いただけます。<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

©本田技研工業(株)